

鹿背山かは木津せの東にあり。〔山上に城跡あり、これを木津きの城つといふ〕馬う昨ま山く〔仙せん覚がく万まん葉え抄せうには、泉い川づにならみびがたる山といへり、今さだかならず〕

続後撰 益雄が小坂の道も跡絶て雪降にけり衣かせ山

公

実